

新春のご挨拶



西日本電信電話株式会社 代表取締役社長 小林 充佳

新年あけましておめでとうございます。

平素よりNTT西日本グループの事業運営に、格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年、「大阪北部地震」・「西日本豪雨」・「台風21号、24号」など、西日本各地で立て続けに自然災害が発生しました。災害発生直後から、昼夜を問わず多大なご支援、ご協力を賜り、協会会員各社の皆様には、改めて感謝申し上げます。

さて、IoTやAIに代表されるICTは日々急速に進化をしています。一方で私たちを取り巻く環境は「地域格差の是正」・「労働人口減少への対処」などの多くの課題が顕在化しています。

そのような中、私たちNTT西日本グループは様々な社会課題に対して、先頭に立ってICTの力で解決をしていく「ソーシャルICTパイオニア」をめざし、地域から愛され、信頼される企業に変革し続けるとともに、地域を元気にしていく「ビタミン」のような役割を担っていきたいと考えております。

そのために、「最新技術」や「設備・ネットワーク」等の経営資源を磨くとともに、協会会員各社の皆様との連携を強化することで「地域に密着したサポート」の維持・強化に努めてまいります。

また、光コラボレーション事業者さまやパートナー企業さまとの共創サービスを通じた新たな光市場の開拓や、我々が培ってきたノウハウ・技術を活用し、コンタクトセンタ・総合エンジニアリングを軸としたBPOサービスの拡大をめざしてまいります。

これらの取り組みに合わせ、「スマートエネルギー、スマートオフィス/ハウス、スマートライフ」など

NTT西日本グループの新たな事業領域の拡充・開拓、更には効率的な経営の推進に向け、自らのデジタルトランスフォーメーションを強化していきます。AI等の活用により業務のプロセスを抜本的に見直すことで生産性を高めていくとともに、サービス品質をあげ、新たな付加価値を生み出していけるよう積極的に取り組んでまいります。

これらの取り組みの下支えとして、「ダイバーシティの推進」・「働き方改革」など多様な人材が自分らしくチャレンジできる仕組みや組織風土づくりをしてまいります。また、環境対策としてEV車の導入推進等、EV100やEP100についてNTTグループ全体で取り組んでいきたいと考えています。

事業活動の基盤として、お客様やパートナー企業の「安心・安全・信頼」を確保し、「コンプライアンスの徹底」・「事故の根絶」へ向けてしっかりと取り組んでいきます。

NTT西日本グループでは、ICTが社会課題の解決に重要な役割を担っているとの考えのもと、SDGsの動向も踏まえ、2017年にCSR活動方針の見直しを行い、社内への浸透と社外への訴求に取り組んできました。

パートナー企業の皆さまとも協力しながら、CSR活動方針に沿ったさまざまな活動によりCSR経営を加速させるとともに、地域社会との共生・成長により「ソーシャルICTパイオニアへの変革」を遂げていきたいと考えています。

引き続き、通信建設に関わる事業者の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことを祈念いたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。